

公益信託しまね文化ファンド 平成27年度後期 助成決定事業一覧

地域文化振興

単位:千円

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成 決定額	事業概要
舞踊	1 出雲阿国まつり ～ダンスパフォーマンス大会～	出雲阿国顕彰会	出雲市	10月	200	出雲阿国の顕彰を目指し昭和53年から活動している。若い世代にもかぶきの始祖として認識してもらおうと、「いざや かぶかん 出でよ 平成の出雲阿国」をテーマに、洋舞・邦舞を問わない舞踊の祭典を開催する。様々なジャンルの団体がステージでの発表を行うほか、会場内では阿国に関する資料を公開し、出雲との関わりなども紹介する。
歴史	2 語り伝えたい石見の戦国武将「多胡 辰敬の教えと郷土」の冊子製本	邑南郷土史研究会	邑南町	9月	300	平成23年より活動している。後世の武家社会に大きな影響を与えた大田の城主・多胡辰敬(如トキ幼)の教訓状について研究しており、その成果を本にまとめ広く公開する。戦国時代の家訓が現代社会にも通じる内容であることを分かり易く紹介し、郷土の歴史や偉人に対する関心を高めてもらう。
	3 「益田学」シンポジウム	特定非営利活動法人 久栄会	益田市	12月	200	中世の益田地方で重要な役割を果たした益田氏に関するシンポジウムを開催する。益田氏の関係者と地元研究者を迎え、中世近世の歴史と益田圍城の形成過程について検証する。益田に残る文化遺産への住民意識を高め、地域文化の掘り起こしにつなげる。
	4 続勤助物語映画制作	続勤助物語制作委員会	松江市	9月～	600	松江市持田地区に伝わる史跡「勤助庵跡の石碑」を題材にした短編映画を市民参加で作る。キャストは一般から公募し、演技や発声の指導は実行委員会の会員が行う。完成作品は市内各地で上映し、映像制作を通して地域の伝説や文化を掘り起こし、島根の魅力発見につなげる。
小計				4件	1,300	

芸術文化振興

単位:千円

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成 決定額	事業概要
文芸	5 第3回 万葉の里・人麿顕彰俳句大会	益田市俳句協会	益田市	3月	150	益田市に伝承の残る人麿の顕彰を趣旨とし、参加者を広く募って俳句大会を開催する。大会に先立ち一般から募集し作品集を作る。大会では投句を行い、選者による選句と講評を行う。若い世代の参加を促そうと、今回から高校生部門を設け、誰でも気軽に楽しめる文芸部門として発信する。
邦楽	6 「邦楽の調べ」特別合同演奏会 ～島根大学邦楽部とともに～	「邦楽の調べ」を支援する会	松江市	12月	250	60年にわたって伝統音楽を継承している島根大学邦楽部のOBと県内の愛好者が中心となり、現役の部員と共に特別演奏会を開催する。OB、一般愛好者、学生それぞれの演奏と、総勢50人での合同演奏を行なう。社会人演奏家のバックアップで質の高い演奏を披露し、若手を応援することで県内における邦楽文化の活性化につなげる。
	7 美保関でお能を楽しむ会	美保関でお能を楽しむ会実行委員会	松江市	9月	700	歌舞音曲のご祭神を祀る美保神社に因み、能楽の体験講座を行う。能の歴史や曲目・装束や能面など、能に関する基本知識を学んだ後、笛や鼓などの楽器、謡や仕舞などを講師から直接教わり、最後に簡単な発表を行う。能楽を通して日本の伝統文化への関心を高める。
地域伝統芸能	8 <県民文化祭共催事業> こども芸能大会2015～地方で受け 継ぐ伝統と創造～	佐田町文化協会	出雲市	11月	1,000	児童による伝統芸能が盛んな出雲市佐田町を会場に、こども歌舞伎や太鼓、どじょう掬い、日本舞踊など各種団体が集い、競演大会を行う。大田市からは子供神楽が賛助出演し、地域内外での異分野交流を図る。伝統芸能の継承と文化活動の活性化を目指す。

公益信託しまね文化ファンド 平成27年度後期 助成決定事業一覧

		事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
神楽	9	第17回白銀の舞神楽大会	石見銀山神楽連盟	大田市	3月	900	連盟に加盟する9団体を中心となり、日頃取り組んでいる神楽を発表することで大田独自の石見神楽を継承していこうと競演大会を開催する。郷土芸能として発展してきた歴史を紹介するために、江戸時代の木彫りの面や現在の和紙面、衣裳を展示する。子供向けには神楽体験コーナーを実施し、観て触れて楽しめる神楽事業を目指す。
舞台芸能	10	《参加者公募事業》 雲南市創作市民演劇 上演プロジェクト	雲南市 演劇によるまちづくりプロジェクト実行委員会	雲南市	3月	1,300	平成22年から誰でも参加できる市民演劇に取り組んでいる。キャスト・スタッフ総勢50～80人を広く県内から募集し、古来から日本人に愛され地域にも馴染み深い「桜」をテーマとしたオリジナル作品を、約半年かけて創り上げる。演劇制作を通して地域文化の活性化とまちづくりを目指す。
	11	《参加者公募事業》 ミュージカル「今、歩き出す。」 ～気ままな空 頑固な大地 止まらない僕ら～	石西ミュージカル実行委員会	益田市	1月	1,000	益田市を中心にミュージカル系の活動をしてきた団体で実行委員会を作り、ミュージカル公演を行う。キャストとスタッフは浜田以西から募り、衣裳や舞台セットなども参加者で制作する。脚本・楽曲・演出全て地元の人材によるオリジナルとし、ダンス団体や劇場の舞台スクールとも連携して地域に根付くミュージカル公演を目指す。
洋楽	12	音楽がつなぐ人・街・心プロジェクト2015	「音楽がつなぐ人・街・心」実行委員会	雲南市	9～12月	800	スウェーデンから世界的リコーダー奏者のヨーラン・モンソン氏を迎え、スウェーデン音楽のワークショップや、音楽と地域おこしを考えるパネルディスカッション、クリスマスコンサートを実施する。コンサートには一般公募で作る音楽隊が出演し、モンソン氏やアコーディオン奏者のかとうかなこ氏たちアーティストとの合同演奏を披露する。
	13	ヴォーカルアンサンブル レザミデュソンコンサート2015	ヴォーカルアンサンブル レザミデュソン	益田市	11月	200	平成21年に団体を結成、アンサンブルを重視した女声コーラスグループとして活動している。他の団体ではあまり採り上げない宗教曲を特色に、3部構成の演奏会を開催する。少し難易度の高い曲に挑むほか、バイオリンやフルートなど楽器奏者との共演にも初めて取り組み、益田市内における音楽活動の活性化を目指す。
	14	プラスパレット2015 松江ジュニアバンドフェスティバル	プラスパレット実行委員会	松江市	11月	300	松江市内の小学生管楽器クラブが一堂に会し、日頃の活動を発表するとともに互いの演奏を聴き合うことで音楽への意識を高めようと実施している。演奏会の前に行う楽器講習会と練習会の講師には地元の社会人団体や中高生吹奏楽部員が参加し、所属や年齢の枠を超えた音楽交流事業として取り組む。
	15	音フェスin 隠岐の島2015	音フェスin 隠岐の島実行委員会	隠岐の島町	9月	300	隠岐島内の音楽活動を盛り上げようと地元有志で会を立ち上げ、手作りの音楽イベントを開催する。島内のバンドのほか、本土からもアマチュアバンドが出演する。隠岐高校吹奏楽部の演奏や保育園児による踊りなども披露し、多様な音楽による交流を図る。
	16	第3回フォークソングフェスティバル	フォークソングフェスティバル実行委員会	浜田市	1月	300	日本の一時代を席捲したフォークソングをテーマに、地域や年齢、個人・団体問わず出演者を募りフェスティバルを開催する。演奏から演出まで、全ての舞台構成は出演者自らが個性を生かして行う。フォークを愛した世代の交流を図るとともに、歌のエネルギーによって地域で行われている文化活動の活性化を目指す。
美術	17	とみやま彫刻フィールド・アート・ワーク	島根県現代彫刻振興委員会	大田市	10～11月	300	平成25年に廃校となった大田市富山小学校を会場に、美術造形を体験的に学習できる「ものづくり教室」を開講する。幅広い年齢層を対象に、木や石、紙など様々な素材を使った作品作りや、石見根付などの制作体験授業、彫刻家によるギャラリートークなどを実施する。廃校をうまく活用し、富山に根付く美術文化の啓発推進を目指す。

公益信託しまね文化ファンド 平成27年度後期 助成決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
総合文化祭	18 <県民文化祭共催事業> 町制10周年記念 ～奥出雲町芸術文化祭～	奥出雲町文化協会	奥出雲町	11月	300	仁多と横田の両会場で開催する総合文化祭。舞台や展示の方法で個人・団体が日頃の文化活動を発表するほか、囲碁や手芸、甲冑着用など来場者が一緒に楽しめる体験ワークショップも実施する。町制10周年に合わせて参加型メニューをより充実させ、文化を軸にした交流の場を目指す。
国民文化祭への参加事業／開催地 鹿児島県	19 合唱の祭典	アカペラーズ(浜田市)	鹿児島市	11月	500	高齢者大学校「くにびき学園」の在校生と卒業生で結成した自主的なコーラスグループで、各種イベントへの出演や施設慰問など活発に活動している。会員の平均年齢は74歳で今年結成15年を迎える。日本の作品4曲を、歌に合わせた演出で感情豊かに表現する。
	20 邦楽の祭典 (兼全国吟詠剣詩舞道祭)	公道流吟道島根県吟詠連盟 (浜田市)	アイン 始良市	11月	500	昭和38年に団体を結成、松江から益田まで9地区の会員が吟道を通じて郷土文化の高揚を目指そうと活動している。結成52年を迎える今年、国民文化祭に初めて出場し、西郷隆盛が詠まれた漢詩に詩意を表現する群舞を付けて発表する。
	21 全国はんやの祭典	浜田郷土民謡保存会(浜田市)	薩摩川内市	10月	200	昭和56年に発足、浜田地方に伝わる民謡や唄、踊りの普及と保存活動を行っている。初めて参加する国民文化祭で、近年力を入れている「浜田節」の男踊りと女踊りを披露する。他県の民謡団体とも交流し、切磋琢磨することで今後の継承活動に生かす。
	22 小倉百人一首かるた競技全国大会	島根県かるた協会(益田市)	鹿児島市	10・11月	150	会員は県内各地に分布しており、県外在住中の会員も含め約50名が所属している。連続8回の出場経験があり、今回は2年振りに若手を中心とした6人が予選突破を目標に出場する。万葉歌人柿本人麿をはじめ和歌に縁のある地であることを全国大会でアピールし、交流の輪を広げる。
	23 仮面の世界 in 奄美	佐陀神能保存会(松江市)	大島郡瀬戸内町	11月	400	仮面をかぶって行なう伝統(民俗)芸能が集う「仮面の世界in奄美」に出場し、八岐大蛇退治を題材にした「八重垣」を演じる。全国各地から約10団体が集まる会場で、出雲流神楽の源流と言われる神事舞を披露する。
			小計	19件	9,550	

国際文化交流

単位:千円

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
海外	24 コンヤ・インターナショナル・ミステック・ミュージック・フェスティバル	石見神楽 江津社中(江津市)	トルコ共和国 コンヤ市	9月	1,000	江津市内の石見神楽社中から選抜された13人で特別編成を組み、トルコ最古の都市・コンヤ市で毎年開催される、神話をテーマとした舞台芸術フェスティバルに参加する。世界中から様々な団体が集まる中で、「塩祓い」「恵比寿」「八岐大蛇」の3演目を上演する。神楽を通して神話のふるさと島根を紹介するとともに、他国のグループとも積極的に交流を行う。
			小計	1件	1,000	

単位:千円

合計	24件	11,850
----	-----	--------